

平成 29 年 5 月 22 日

5月13日の土曜授業

杉並区立杉並第十小学校
校長 山口 京子

土曜授業のご参観、ありがとうございました。今年度も「理科の日」が学期に1回行われます。理科・生活科に関する参加型、体験型の活動を行っていきます。保護者の方、地域の方もぜひ子供たちと一緒に理科・生活科を楽しんでいただければと思います。ご意見、ご感想等ございましたら、ぜひアンケートでお寄せください。どうぞよろしくお願ひいたします。



1年生 「蚕糸の森の生き物」

「すぎなみシェアリングネイチャーの会」の方々と一緒に、ネイチャーゲームをしました。雨天のため、各教室で動物交差点などのゲームを行いました。保護者の方々と楽しく活動できました。



2年生「おいしくそだて、わたしのやさい」

ミニトマトの入学式として、子供たちはミニトマトを植木鉢に植えました。保護者の方や杉十フレンズの方にお手伝いをしてもらいながら、大切にミニトマトを植えることができました。



3年生 「カイコ研究室」

3年生は、須永さち子先生にカイコの育ち方や養蚕について教わりました。カイコの卵の観察では、ライト・スコープや双眼実体顕微鏡を使って、詳細に観察することができました。



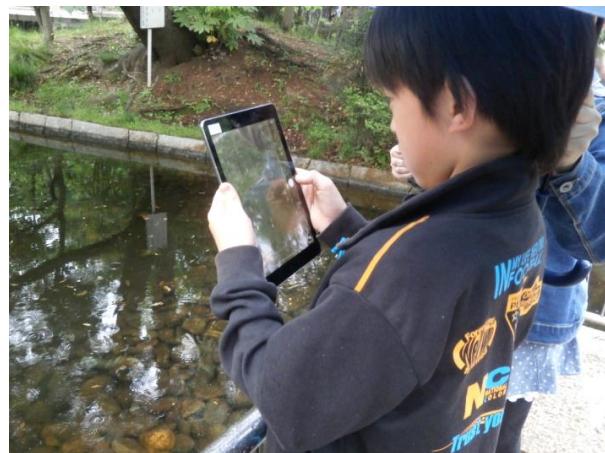
4年生 「ウメ、クワ研究室」

4年生は、杉十小学校支援本部長の河野庄次郎氏に、この地域の昔の様子や、梅里の地名の由来、そして梅干し作りへの地域の方々の想いを伝えていただきました。



5年生 「水中の微生物の観察」

担任オリジナルのプレゼントで使い方を習い、初めての顕微鏡に挑戦です。上手に操作して、「見えた！」「かわいい！」と歓声をあげながら、おうちの方と一緒に楽しく観察しました。「小さくても私達と同じく生きているんだな。」という感想がすてきでした。



6年生 「タブレットPCを使おう」

タブレットPCを使って、蚕糸の森公園の自然物を撮影しました。ふだん注目しない細かな物にも目を向け、写真を撮って教室で見合いました。友達がどのような写真を撮ったのかも興味をもつことができました。

子供たちの感想

- ・どうぶつこうさてんがたのしかったです。かえってからさっそくかぞくでやりました。すごくもりあがってたのしかったです。 1年生
- ・「ミニトマトの入学式」で、じぶんの入学しきのことを思い出しました。ミニトマトが入学してきて、うれしかったです。 2年生
- ・カイコの糸の長さは、体育館の周りを一周できるくらいと聞いておどろきました。 3年生
- ・河野先生と梅里の授業をして、楽しかったです。 クワの木マップの予想をして、次の理科の日が楽しみになりました。 4年生
- ・ミジンコは脈をうつのがよく見えて、「生きている」というのがよく分かりました。 5年生
- ・蚕糸の森の木や水や生き物をとって、お気に入りの写真を発表したので、より蚕糸の森の自然を美しく感じられました。 6年生



6年生 「PTA親子交流ドッジビー大会」

親子交流授業としてドッジビー大会を行いました。フリスビーの柔らかい物をボールのかわりに使うドッジボールです。クラスごとに親と子で対決したり、親と子が味方になり、クラス対抗試合をしたりして、楽しく交流できました。

保護者の皆様からの感想

- ・楽しみながら、自然や動物のお勉強がでて、「なるほど～」と思いました。 1年生保護者
- ・子供たち、とても嬉しそうでした。トマートフォンおもしろい企画でした。 2年生保護者

- ・小学生の頃を思い出しました。 3年生保護者
- ・こういうお話を聞くことができる機会はとても貴重だなと思いました。 4年生保護者
- ・親たちも「あ～、いたいた～」って言いながら見せてもらいました。 5年生保護者
- ・学校に公園が隣接していて、杉十小って！本当にイイナ～と思います。 6年生保護者